

聴講無料
要申込

第13回

百済文化国際シンポジウム

日時：令和4年 **12月24日** (土)

9:30～17:45
(終了予定)

方法：**ZOOM**配信

日韓両国が長い歴史の中で行ってきた文化交流をそのフィールドにして、特に古代日本と密接な関係にあった百済とその文化に注目して、過去から未来へと繋がる日韓相互理解と友好的な関係の構築と維持について模索し、再認識することを目的に第13回百済文化国際シンポジウムを開催します。

【申込方法】

聴講を希望される方は、氏名、ふりがな、所属、メールアドレスを記載の上、以下 URL または QR コードよりお申し込みください。記載いただいたメールアドレスへ後日配信 URL および予稿集データをお送りいたします。

<https://www.nara-edu.ac.jp/CIES/contact/baekjeculturesympo.html>

【申込期限】12月19日(月)

【その他】

- ・シンポジウムには逐次通訳(日本語及び韓国語)がございます。
- ・聴講にかかる通信料等は各自ご負担ください。



お申込みはこちらから

【プログラム】 ※公州大学校からの発表は未定です。

テーマ：百済文化の波及と日本

・開会挨拶(帝塚山大学長 蓮花 一己・奈良教育大学長 宮下 俊也)

・基調講演「百済・日本・唐における衣冠の埋納と献納」(牟田口章人・帝塚山大学客員教授)

・研究発表(順不同)

「百済大寺と百済」(清水 昭博・帝塚山大学教授)

「百済と日本とに共通する如来像の一着衣形式と金属加飾手法をめぐって」(山岸 公基・奈良教育大学教授)

「日本列島における終末期古墳への版築工法の導入とその系譜」(日高 慎・東京学芸大学教授)

「瓦からみた百済系氏族建立寺院の諸相—大和片岡地域を中心に—」(奥田 利伽・帝塚山大学大学院人文科学研究科博士前期課程)

「天寿国繡帳と三国時代の韓半島」(徐 玉茜・帝塚山大学大学院人文科学研究科博士後期課程)

・閉会挨拶(公州大学校総長)

※発表順などプログラムは予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。

問い合わせ先：奈良教育大学学生支援課(国際交流・留学生係)

TEL：0742-27-9131 FAX：0742-27-9146

E-MAIL：ryugaku@nara-edu.ac.jp HP：<https://www.nara-edu.ac.jp/international/kudara.html>

主催：帝塚山大学、奈良教育大学、公州大学校(韓国) 共催：東京学芸大学

後援：奈良県教育委員会、奈良市教育委員会、奈良新聞社、公益財団法人 韓昌祐・哲文化財団